

会議録

会議名	(仮称)那珂川市総合運動公園 第4回後野区、第3回道善区・恵子区地元説明会		
開催日時	令和7年5月21日(水) 19:00~20:30	開催場所	中央公民館 講堂
出席者	27人		
配布資料	別添のとおり		
<p>内容</p> <p>1. スポーツ課長挨拶</p> <p>2. (仮称)那珂川市総合運動公園整備運営事業について</p> <p>※内容については別紙説明資料のとおり</p> <p>3. 質疑応答</p> <p>参加者： 周回園路について、春日公園には1.6キロの園路がある。この公園の周回園路の規模はどの程度のものか。</p> <p>市： 幅は5mで春日公園と同程度のものを想定している。ゴムチップの舗装とハードの舗装を分けて整備することを考えている。春日公園が30ha程度で、本公園が7ha程度であるので、1.6キロ長さをとるのが難しい。想定としては、1キロ以上は確保してほしいという形となっている。</p> <p>参加者： 運動公園事業が始まった時に、ワークショップをして周辺住民と意見交換をするという提案が市からあったが、今回の話を聞いていると市と事業者で決めていくという内容ばかりなので、周辺住民と意見交換を行うタイミングはないまま市と事業者で決めるのか。</p> <p>市： 説明が不足しており、全てを市と事業者が決めると捉えられるような説明になってしまったところは申し訳ない。</p> <p>陸上競技場やテニスコート等の運動施設に関しては、市が要求する水準をベースに整備を進めていきたいと考えている。</p> <p>ただし、施設の配置などは現状決まっていない。そのため、運動公園とご自宅の間の緩衝帯などは、事業者との契約締結後、市、事業者、周辺住民の3者で協議をさせていただきたいと考えている。</p>			

参加者： そういった場をつくっていただかないと、目の前の住民としては、自分たちの家の目の前に何が来るのか、意見が反映されるかどうかわからなくても聞いていただかないといけない。開園時間等も24時間開いていたりすると目の前の住民としてはもう少し考慮していただきたいと思う部分もあるので、協議させていただきたい。

参加者： どのあたりのタイミングで住民と協議を行うことを想定しているのか。

市： まずはベースとなる基本配置計画がないとなかなか話ができない。契約した後に速やかに協議を行い、設計を始める前にご意見をお伺いできればと考えている。近隣の住民の方々のご意見として、レイアウトがないと意見が出せないという指摘はそのとおりであると考えてるので、市としてはレイアウトができあがったタイミングで話をさせていただきたい。

参加者： レイアウトが出来上がった後で、図面等がひき直しになる可能性があるがそれでもそのタイミングで大丈夫なのか。

市： レイアウトも2種類あり、おおよその配置が決まる基本配置計画と、設計工事に入っていく詳細なレイアウトがある。公表している資料に近隣の住民にご迷惑をお掛けしないように光害や音の対策を講じることとしており、事業者より提案をいただく。住宅と施設の間には緩衝体を設けてほしいという市の思いは事業者に伝えている。事業者のレイアウトが市のニーズに応えられるものでなければ、レイアウトの修正をお願いする。

参加者： 以前出してもらったレイアウトがあるが、それは無視して行うということになるか。

市： 平成29～30年度頃に出したレイアウトについては、無視して頂いて構わない。以前は、体育館の横に道路を通す計画がなかったので、以前の計画だとゴルフ場に抜けていく道路の途中に入り口があったり住宅の近くに入り口があったりしたので、現在は車の出入り口は市民体育館横の大きな道路1本で運動公園に入っただくことを想定している。

参加者： 令和8年3月に契約が締結されるということだが、令和8年3月まではどういう流れになるのか。

道路工事の土が計画地に置いてあり、放置されると、からっ風で表土が飛ばされ屋外での活動が制限されたり、洗濯物が干せないような状況になる。市内の公園で同じような状況が起きている。どういう対策を考えているのか。

市： 令和8年3月までの流れについて、優先交渉権者という今回の整備を担っていただく事業者を仮で決定するという手続きを1月頃を想定している。

事業者からの提案は9月から10月頃に提出されるが、入札に関わる事項になるので住民の皆さまにお伝えすることはできない。

ポイントとして、6月下旬から7月に事業者の正式な募集である募集要項の公表を行う。今年度1年かけてお話ししたような流れで手続きを行っていく。

用地内の土については、新設の道路工事等で発生した土を運動公園で活用するために、盛土を行っている。雨や乾燥時期の砂塵対策は講じていきたいと考えている。

既に景観を阻害しておりご迷惑をおかけしているが、極力ご迷惑をおかけしないように対応していきたい。

砂埃がひどい等、お気づきの点があれば市民体育館に連絡をいただきたい。

参加者： 運動公園は大きなプロジェクトで、近隣の住民や後野区など限定されたものではない。

那珂川市全体の問題である。若い子育て中の方と話す機会があったが、運動公園ができることを知らなかった。

新幹線を導入したときには町内でアンケートをとった。それぐらいのことをやってもいいのではないか。自分も、運動公園ができることはつい最近まで知らなかった。

もっと周知して、みんなの意見を集約して、市全体で進めるべきではないか。

市： 広報、周知の不足は認識している。今後、広報等を通じて発信していかないといけない。

本事業は令和元年に事業を行うということで各方面に説明会を行い、タウンミーティング等でも話をした。コロナを経て時間がたっしまい、その間事業スケジュールが決まらないこともあり情報発信ができなかったところは申し訳なかった。

現時点でレイアウトを示すことができないので、示せるようになったらしっかりと提示したい。

スケジュール等について、広報を使ってしっかりと発信していきたい。

参加者： マーケティングリサーチをどれくらい行ったのか。

車の台数や収支計画等数字が全く見えない。

車いすの方や目の不自由な方に対する配慮について聞きたい。

市： マーケティングリサーチについては、導入可能性調査という形でコンサルタント会社に依頼して調査を行った。

福岡市南区、春日市、大野城市、佐賀県等から来園者が想定されるということは情報として持っている。

ただし、人が多く集まることでのデメリットもあるので利益を追求しすぎることでの背反もあるので、コンサルタント会社と一緒に検討を行っている。

車いすの方や目の不自由な方に対する配慮について、一例として、遊具についてインクルーシブ遊具というものがある。こちらについては、障がいをもったお子様でも遊べるようなものになっている。また、運動公園全体としてユニバーサルデザインを取り入れていくこと、県の福祉のまちづくり条例に合致した施設にすることを考えている。

防災対応についても、通常のマンホールトイレだと車いすの方が利用できないので、車いすの方でも利用できるマンホールトイレを1基以上整備するなど可能な限りでの対応を考えている。

参加者： 車の台数はどれくらいなのか。

市： 駐車場台数は最大400台を想定している。想定より増えた場合は、近隣の市民体育館や学校等を使い対応していく。

参加者： 予算は50億でたりるのか。

市： 予算は議会に提示しないといけないので、50億程度は想定としてるが決定ではない。

参加者： 最初に聞いたときに50億という話を聞いたが、昨今の物価高の中でおさまるのか。

市： 令和元年時に50億ということで話をしていたが、物価高騰の影響で50億でおさまらないというのはおっしゃるとおりである。

その中で、当初予定していた購入土について他事業の土を活用することで事業費を削減した。これにより、物価高騰をカバーできるぐらいの事業費となっている。

参加者： 追加での事業費増はないということか

市： 現状はない。ただし、15年の事業期間になるので人件費や物価の高騰が今の状況で
続くと、運営管理費がたりなくなる。現状高騰分を見込むのが難しいのでそこは見込んで
いない。現在の事業費については、令和7年度までの物価上昇は見込んでいる。

参加者： 50億円には土地の買収の金額も含まれているのか。

市： 含まれていない。設計、工事、維持管理費で50億円である。

参加者： 土地を買ったお金はどこからでているのか。

市： 既に国から交付金をいただき、支払いを終えている。

参加者： 飲食が何もない。レストラン等募集をしたら来る。

市： 飲食のニーズは理解している。事業費の関係で飲食施設を必須とすれば
赤字が出ても補填しないといけない。事業者と話をする中で、事業者が考える商業圏
と比べ、本公園は少し奥まった場所にあり、常時レストラン等を置いて運営することは
採算性が厳しいのではないかという意見をいただいている。
そこで、採算性が取れる飲食のスペースとして、常時ではなく仮設で出していただくものや
キッチンカー等の提案を事業者からいただくことを考えている。

参加者： 維持管理費運営期間が15年となっているが16年目からはどうなるのか。

井戸水調査は何のために行うのか。

運動公園の広さをもう一度教えてほしい。

市： 運営期間について、16年目以降は別途検討する。

井戸水調査は、運動公園の工事が大きな工事になるので用地の近隣の方の井戸について

井戸枯れや井戸が濁ったということが起きたときに、工事前の調査をしておらず

市がデータがないのでなにもできないといったことが起きてはいけないので工事前の調査
からしっかり行う。

運動公園の広さについて、春日公園は30ha程度、本公園は7ha程度である。